



# さんだ 議会だより



平成20年2月5日 第92号  
(2008年)  
発行 三田市議会  
編集 議会報編集委員会  
三田市三輪2丁目1番1号  
TEL 079-559-5162  
FAX 079-564-2992  
ホームページアドレス  
http://www.city.sanda.lg.jp/  
Eメール  
gikai\_u@city.sanda.lg.jp



鏡射山(神戸市北区道場町)から市街地を望む

## 新年度予算編成に向け

# 新行政改革プラン(案)検証

### 12月定例会のあらまし

12月定例会は、11月28日から、12月19日までの22日間の会期で行いました。

12月定例会では、予算案件6件、条例案件11件、人事案件2件、その他案件4件の合計23議案が市長から提出されました。

主なものとしては、「一般会計予算の増額補正、来年4月に予定する市の組織改正を行う条例、市総合計画基本構想の改定、人事院勧告に基づく期末手当の率改定と市職員手当の減額条例など」です。

これら議案は、本会議第4日において表決(議案の可否を決定すること)を行い、いずれも可決または同意しました。

一般質問は、9名の議員が定例会第2、3日に行いました(2〜4面参照)。

### 18年度の決算状況は?

18年度の三田市の決算状況は、実質の収支額で27年連続して黒字となりました。しかし、人件費や公共施設の維持管理経費などの増加、国からの財源が三位一体改革の影響で大幅に縮小したことなどで、三田市の財政状況はさらに悪化しています。

決算特別委員会では、従来の8人による審査形態を

改め、議長、監査委員を除く全議員22名が4分科会に分かれ、詳細に決算を審査する方式とし、11月に5日間の日程で審査しました。

決算審査(5面参照)では、自立した市の財政基盤を確立するため、行政改革のさらなる推進による経費削減・合理化の取組みに加え、税など多額の未収金の解消、独自の財源確保の取組みなど、歳入確保に努力すべきとの意見が多くありました。

### 新行政改革プラン(案)市長「市役所内の行革 やりきる決意」

12月定例会の開会直後に、三田市の「新行政改革プラン(案)」が市長から議会に提案されました。

三田市では、これまでも行政改革をすすめてきましたが、18年度決算の結果や、今後も市の財政が悪化する見通しを受け、新たに策定される計画が「新行政改革プラン」です。

議会では、新年度の予算編成に大きく影響する「新行政改革プラン(案)」に対して、本会議の一般質問で市長に質問したほか(2面)、常任委員会(12月開催)においても、市長出席のもと、積極的に審査しました。委員会では、特に市民生活に関連が深い項目について質問が集中しました。

#### 総務財政常任委員会

市職員の給与カット(部長級5%、課長級4%、一般職員3%カット)について多くの質

問があり、これに対し市長からは「給与カットについては不転換の決意でやりきる」との答弁がありました。

#### 福祉文教常任委員会

新プラン案で課題となっている図書館の時間延長に向けた具体的なスケジュール。赤字であることから存廃が議論されたものの、存続することが決定しているガラス工芸館について経営の見通しや経費削減計画について意見がありました。

#### 生活環境常任委員会

ごみ袋の値上げについて、その決定的な理由が不明確であり、市民が納得できる根拠を示すべきである。また、内部の事務事業のスリム化など、やるべきことをやってからごみ袋の値上げの議論を行うべきとの意見がありました。

#### 経済建設常任委員会

新規の道路改良事業が休止となっていることに対して、議員から道路補修についても減額しているのかとの質問があり、これに対して市長からは「道路の維持管理については万全を期して行う」との回答がありました。

### 主な内容

- 2面〜4面 一般質問
- 5面 可決した議案のあらまし
- 6面 議会の役割とは・おしらせなど

## みんなで守ろう三ない運動

有権者は政治家に  
2 寄附を求めない

政治家から  
有権者への寄附は  
3 受け取らない

政治家は有権者に  
1 寄附を贈らない



政治家(議員など)が選挙区内の方にお金や物などを贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が政治家に求めることも禁止されています。